

令和4年度第2回滋賀県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

- 1 開催日時 令和5年2月20日（月）15：00～17：00
- 2 開催場所 滋賀職業能力開発促進センター5号室（大津市光が丘町3-13）
- 3 協議内容
 - イ 令和4年度事業実施結果について
 - ロ 令和5年度事業実施計画について
 - ハ 令和4年度滋賀県訓練計画専門部会の報告について
 - ニ 令和4年度第2回滋賀職業能力開発短期大学校部会の報告について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明の後、意見交換が行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

（学卒者訓練について）

- ・ 就職率が11年連続して100%は本当に素晴らしい。引き続き職員の尽力を期待する。
入校者の確保に当たっては、オープンキャンパス参加者の6～7割が入学している状況があるため、より広くオープンキャンパスを周知し、参加者を増やすことで、入校者の確保につなげてほしい。

（離職者訓練について）

- ・ 定員の設定に当たっては、引き続き企業や求人ニーズを踏まえた設定をお願いする。
求職者や利用者に対して、ポリテクで実施する訓練には溶接など現場でロボット化が難しいものもあり、そうした職種に関連した訓練を受講することで将来的に安定した就職につながることをPRしていくべきではないか。

（生産性向上支援訓練について）

- ・ 国でもリスクリングという言葉が使われており、次世代に向けた職場内でのスキルアップや技術の向上が求められている。こうした中、生産性向上支援訓練の需要は今後更に高まってくることが見込まれるので、引き続き頑張ってほしい。

（広報活動について）

- ・ 報道機関にとっては、受講生や学生が活躍した結果だけではなく、何かにチャレンジしていることのPRも十分な情報である。結果に限らず、それまでのプロセスや思いを取り上げてもらうことで、よりPR効果が高まるのではないか。報道機関をうまく活用して、より効果的なPRをしてほしい。

○滋賀県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (3名)	南川 久人 (会長)	滋賀県立大学 先端工学研究院長
	大杉 成聖	びわ湖放送株式会社 常務取締役
	長良 秀昭	滋賀県専修学校各種学校連合会 会長
労働者代表 (1名)	西村 和美	日本労働組合総連合会連合滋賀女性委員会 委員
中小企業等代表 (4名)	北川 鉄樹	一般社団法人滋賀経済産業協会 専務理事
	廣瀬 年昭	滋賀県商工会議所連合会 専務理事
	石河 康久	滋賀県商工会連合会 専務理事
	山田 俊明	滋賀県中小企業団体中央会 事務局長
行政機関 (4名)	木藤 邦俊	滋賀労働局職業安定部 部長
	富田 芳男	滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課 課長
	赤堀 和彦	大津公共職業安定所 所長
	山極 義廣	滋賀県職業能力開発協会 副会長